

【文化遺産：発掘調査について】

埋蔵文化財発掘調査の実施による影響

(条件)

- ・文化財調査計画素案をベースに西地区、東地区での調査について検討（作業量：表 1、調査範囲：文化財本掘調査対象範囲図（想定））。
- ・発掘調査において機械掘削にて使用する重機：バックホウ（1 台／日／箇所）。
- ・掘削土は地区外への搬出なし。
- ・計画素案の付属施設（開発通路北側下水本管）は開発工事前の発掘調査（3 か月）に含む。
- ・発掘調査を実施する場合には、大気、騒音、振動の予測時の工事量を上回らないよう調整する。

(工程)

- ・環境影響評価書案に記載の工事工程及び発掘調査実施を含む工事工程を表 2 に示す。
- ・発掘調査は、調査従事者の確保や掘削度の配置場所等を考慮しながら、調査箇所 1～数か所ずつ順次実施する計画とし、開発工事に係る発掘調査（3 か月）実施後に開発工事（12 か月）を行う。その後、建築工事に係る発掘調査として、まず西地区発掘調査（調査期間延べ 1,034 日）を実施後、西地区建築工事（25 か月）及び東地区発掘調査（調査期間延べ 717 日）を行う。東地区建築工事（24 か月）は発掘調査実施後に着手する。

(周辺への影響)

- ・搬出車両がないため、交通に係る影響（交通混雑、交通騒音・振動、交通安全）は生じない。
- ・発掘調査での重機稼働による影響、特に西地区建築工事と東地区発掘調査の重なる時期における周辺に対する大気、騒音、振動の影響が考えられる。

発掘調査は 1～数か所ずつ実施する計画であることから、バックホウ 1～数台／日の稼働となる。

表 1 に評価書案における工事工程及び発掘調査実施を含む工事工程を示しているが、現時点では西地区、東地区ともにそれぞれの地区での発掘調査終了後に建築工事を実施する計画としている。

発掘調査を実施することにより、西地区、東地区の建築工事はほとんど重ならず、同時に進行する西地区建築工事と東地区発掘調査においても、発掘調査でのバックホウの使用は 1 台／日／箇所であり、発掘調査を実施する場合には、大気、騒音、振動の予測時の工事量を上回らないよう調整する。

以上のことから、評価書案で予測された値を上回ることではなく発掘調査の実施により周辺に著しい影響を与えることはないと考えられる。

(安全対策・配慮事項)

- ・発掘作業員、地域住民等の安全確保のため、目隠しフェンスもしくは万能版を設置する。
- ・砂埃対策として、散水を実施する。
- ・調査で発生する残土山についてはシート保護を実施する。
また、シート飛散を防止するためしっかりと固定する。

表 1 文化財調査計画素案

【西敷地】

面積 (㎡)				深さ (m)	機械掘削 (m)	調査 (m)	土量 (㎡)	機械掘削 (㎡)	調査 (㎡)	日数 (日)	機械掘削 (日)	調査 (日)	人数 (人)	機械掘削 (人)	調査 (人)	
付属施設	1	A	22.0	西敷地防火水槽	6.6	2.9	3.7	145.2	63.8	81.4	8	1	7	26	2	24
	2	B	60.0	西敷地アプローチ	6.6	2.9	3.7	396.0	174.0	222.0	22	3	19	181	6	175
	3	C	98.0	西敷地ディスプレイ	7.0	2.9	4.1	686.0	284.2	401.8	39	5	34	583	10	573
	4	D	22.0	西敷地東側防火水槽	7.1	2.9	4.2	156.2	63.8	92.4	9	1	8	32	2	30
	7	H	104.0	西敷地東側アプローチ	6.5	2.9	3.6	676.0	301.6	374.4	37	5	32	508	11	497
西建物1	1	ア	45.0		5	2.9	2.1	225.0	130.5	94.5	10	2	8	37	5	32
	2	イ	81.0		5	2.9	2.1	405.0	234.9	170.1	19	4	14	111	9	103
	3	ウ	81.0		6	2.9	3.1	486.0	234.9	251.1	26	4	21	232	9	224
	4	エ	60.0		6	2.9	3.1	360.0	174.0	186.0	19	3	16	129	6	123
西建物2	5	オ	240.0		5	2.9	2.1	1200.0	696.0	504.0	55	12	42	925	24	901
	6	カ	63.0		6	2.9	3.1	378.0	182.7	195.3	20	3	16	141	6	135
	7	キ	123.0		6	2.9	3.1	738.0	356.7	381.3	39	6	32	528	12	516
	8	ク	24.0		5	2.9	2.1	120.0	69.6	50.4	5	1	4	11	2	9
西建物3	9	ケ	114.0		6	2.9	3.1	684.0	330.6	353.4	36	6	30	455	12	443
	10	コ	99.0		6	2.9	3.1	594.0	287.1	306.9	31	5	26	344	10	334
	11	サ	99.0		6	2.9	3.1	594.0	287.1	306.9	31	5	26	344	10	334
	12	シ	99.0		6	2.9	3.1	594.0	287.1	306.9	31	5	26	344	10	334
西建物4	13	ス	99.0		6	2.9	3.1	594.0	287.1	306.9	31	5	26	344	10	334
	14	セ	99.0		6	2.9	3.1	594.0	287.1	306.9	31	5	26	344	10	334
	15	ソ	99.0		6	2.9	3.1	594.0	287.1	306.9	31	5	26	344	10	334
	16	タ	99.0		6	2.9	3.1	594.0	287.1	306.9	31	5	26	344	10	334
	17	チ	36.0		6	2.9	3.1	216.0	104.4	111.6	11	2	9	48	4	44
西建物5	18	ツ	90.0		6	2.9	3.1	540.0	261.0	279.0	28	5	24	286	10	276
	19	テ	45.0		6	2.9	3.1	270.0	130.5	139.5	14	2	12	73	4	69
	20	ト	159.0		6	2.9	3.1	954.0	461.1	492.9	50	8	42	878	16	862
	21	ナ	240.0		6	2.9	3.1	1440.0	696.0	744.0	75	12	63	1988	24	1964
小計			2094.0					12174.0	6072.6	6101.4	739	105	515	8250	213	8039

【東敷地】

面積 (㎡)					深さ (m)	機械掘削 (m)	調査 (m)	土量 (㎡)	機械掘削 (㎡)	調査 (㎡)	日数 (日)	機械掘削 (日)	調査 (日)	人数 (人)	機械掘削 (人)	調査 (人)
付属施設	6	G	22	東敷地防火水槽	4	2.9	1.1	88.0	63.8	24.20	3	1	2	4	2	2
東建物1	22	ニ	260.5		6	2.9	3.1	1563.0	755.5	807.55	82	14	68	2342	28	2314
	23	ヌ	27.0		6	2.9	3.1	162.0	78.3	83.7	8	1	7	27	2	25
	24	ネ	104.5		6	2.9	3.1	627.0	303.1	323.95	33	5	27	382	10	372
	25	ノ	63.0		6	2.9	3.1	378.0	182.7	195.3	20	3	16	141	6	135
	26	ハ	63.0		6	2.9	3.1	378.0	182.7	195.3	20	3	16	141	6	135
	27	ヒ	78.0		6	2.9	3.1	468.0	226.2	241.8	24	4	19	216	8	207
	28	フ	48.0		6	2.9	3.1	288.0	139.2	148.8	15	2	13	83	4	79
東建物2	29	ヘ	48.0		6	2.9	3.1	288.0	139.2	148.8	15	2	13	83	4	79
	30	ホ	117.0		6	2.9	3.1	702.0	339.3	362.7	37	6	31	479	12	467
	31	マ	117.0		6	2.9	3.1	702.0	339.3	362.7	37	6	31	479	12	467
東建物3	32	ミ	48.0		6	2.9	3.1	288.0	139.2	148.8	15	2	13	83	4	79
	33	ム	150.0		6	2.9	3.1	900.0	435.0	465.0	47	8	39	783	16	767
	34	メ	96.0		6	2.9	3.1	576.0	278.4	297.6	30	5	25	324	10	314
	35	モ	111.0		6	2.9	3.1	666.0	321.9	344.1	35	6	29	432	12	420
	36	ヤ	96.0		6	2.9	3.1	576.0	278.4	297.6	30	5	25	324	10	314
	37	ユ	48.0		6	2.9	3.1	288.0	139.2	148.8	15	2	13	83	4	79
東建物4	38	ヨ	75.0		6	2.9	3.1	450.0	217.5	232.5	23	4	20	200	8	192
	39	ワ	75.0		6	2.9	3.1	450.0	217.5	232.5	23	4	20	200	8	192
小計			1625.0					9750.0	4712.6	5037.5	512	82	425	6802	164	6637

	実働日数	調査期間	
西地区	739	1034	2.83年
東地区	512	717	1.96年

表2 工事工程表

評価書案記載の工事工程

着工後月数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	
工事等																																																		
開発工事																																																		
西地区建築工事																																																		
東地区建築工事																																																		

発掘調査を含む工事工程

着工後月数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	
工事等																																																		
発掘調査①																																																		
開発工事																																																		
西地区発掘調査②																																																		
西地区建築工事																																																		
東地区発掘調査③																																																		
東地区建築工事																																																		

着工後月数	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97		
工事等																																																		
発掘調査①																																																		
開発工事																																																		
西地区発掘調査②																																																		
西地区建築工事																																																		
東地区発掘調査③																																																		
東地区建築工事																																																		

環境影響評価書案における予測時点



騒音：工事最盛期

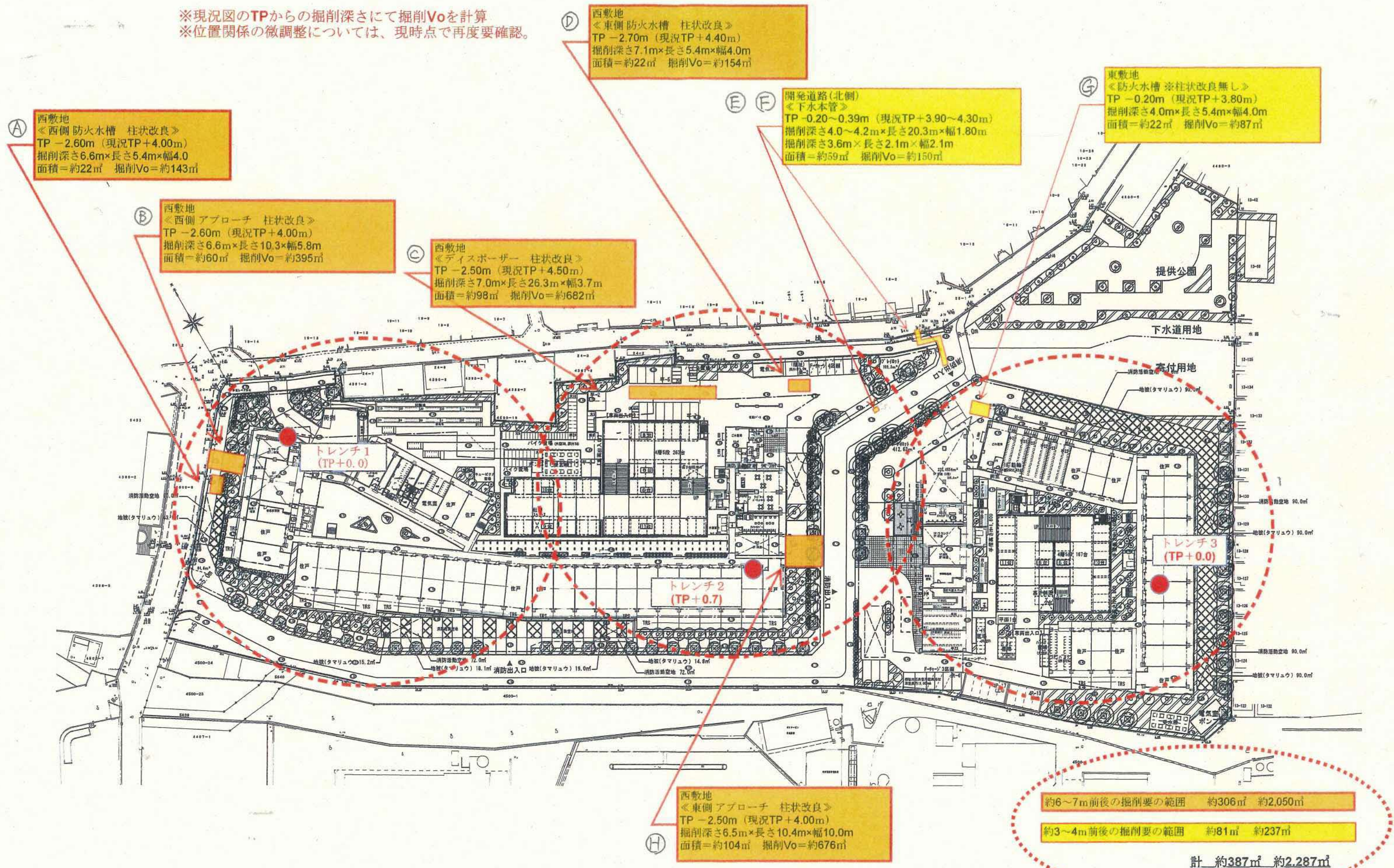


振動：工事最盛期



大気：工事最盛期

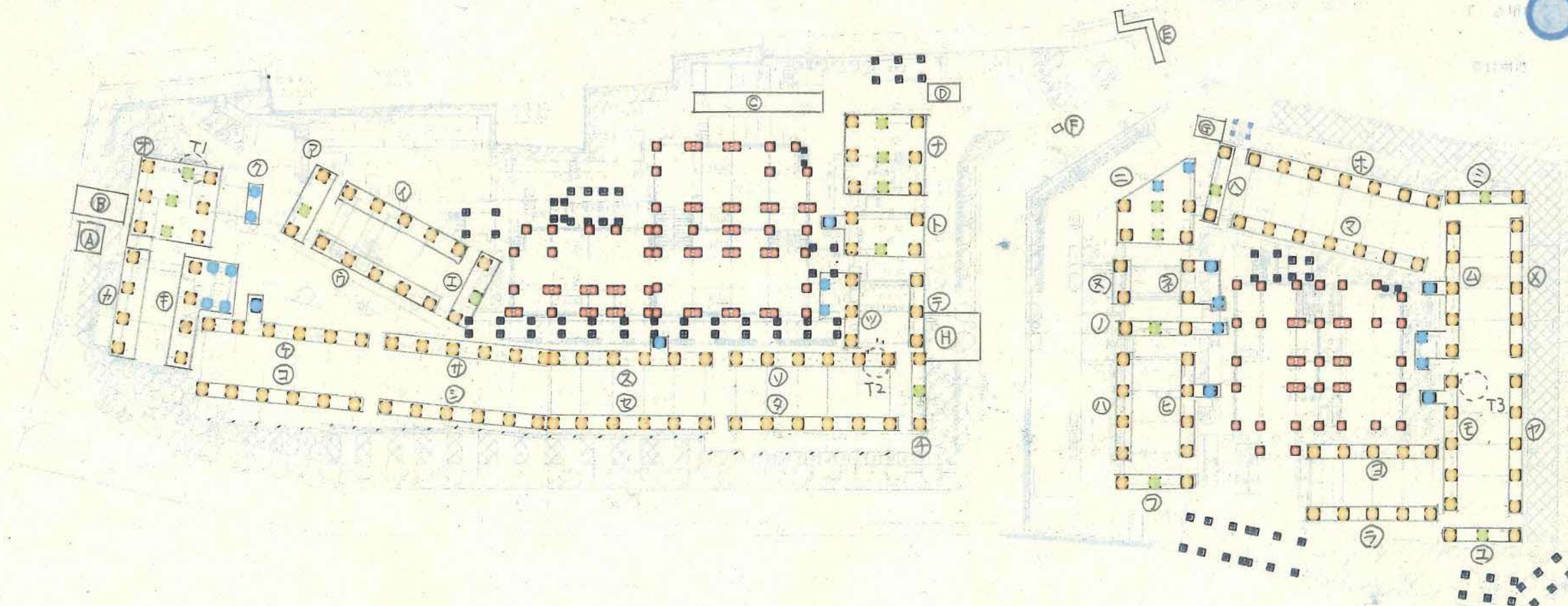
※現況図のTPからの掘削深さにて掘削Voを計算
※位置関係の微調整については、現時点で再度要確認。



231108 杭伏図

凡例

- 1500Φ
- 1300Φ
- 1100Φ
- 650Φ
- 500Φ
- 300Φ



T1
① 4m
② 4.95m (5m)

T2
① 2.3m~3.5m
② 3.5m~4.3m
③ 4.3m~5.0m
④ 5.0m~5.7m
⑤ 5.8m (6m)

T3
① 3.2m~3.6m
② 3.8m~4.6m
③ 4.6m~5.3m
④ 5.3m~5.4m
⑤ 5.4m~6.0m

PROJECT

(仮称) 江坂 計画

SCALE

1階平面図

1/1000

NO.

E-3

HASEKO Corporation
OSAKA ARCHITECTURE & ENGINEERING Dept.

© HASEKO Corporation 2018